

# 製品名：踏み間違い加速抑制システムⅡ（トヨタ自動車株式会社）

## 装置概要

発進時、前方の壁などの障害物を検知しているときに、ランプとブザーでお知らせし、万一、その状態からアクセルペダルが強く踏み込まれたと検知した場合や、低速走行時、障害物の有無に関わらず、アクセルペダルが強く踏み込まれたと検知した場合にエンジン出力を抑制する装置。後退時は障害物の有無に関わらず、ペダルが強く踏み込まれたと検知した場合、エンジン出力を抑制する。（後方の障害物検知機能なし）

## ①装置の作動概要

### 【前進する場合】

（前方に障害物がある場合）

- 発進時または車速が約10km/h以下で進行方向約3m以内に障害物がある状況において、一定以上にアクセルを踏んだときに作動します。



（前方に障害物がない場合）

- 車速が約30km/h以下で、アクセルを強く踏んだときに（障害物の有無にかかわらず）作動します。



### 【後退する場合】

- 車速が約10km/h以下のとき、一定以上アクセルを踏んだときに作動します。
- 車速が約5km/hを超えた状態でアクセルを踏んだときにも作動します。



### 【作動時の状態】

- アクセル信号がキャンセルされアイドリング状態となり、加速が抑制されます。また、表示機によるランプとブザーで作動中であることを警告します。

## ②作動後の解除条件

- 車両が停止する、又は、アクセルを約5秒以上踏み続ける等の操作を行うことにより、加速抑制機能が解除されます。

## ③使用上の注意点

- 自動で停車させる機能ではないため、必ず運転者自身でブレーキペダルを踏んで停車してください。
- 前進する場合の前方に障害物がない場合において、ウィンカーを出しながらの発進・加速や、急な登坂での発進、ブレーキペダルを離してから2秒以内のアクセル操作では、加速抑制機能が作動しません。
- 加速抑制機能を停止したいときは、停車した状態で機能オフスイッチを押してください。
- その他使用上の注意点については、必ず使用前に取扱説明書等により確認してください。

## 問合せ先

トヨタ自動車 お客様相談センター 0800-700-7700（9:00~18:00、年中無休）

## HP URL

[https://toyota.jp/sapotoyo/commentary/sapotoyoplus/kasoku\\_yokusei\\_system/](https://toyota.jp/sapotoyo/commentary/sapotoyoplus/kasoku_yokusei_system/)（2020年7月1日更新予定）

- 認定を受けた事業者が指定する取付け事業者以外において装置を取付けた場合は認定の対象外となります。
- 購入時や取付け時に、装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、購入先や取付け事業者から説明を受けてください。
- 装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、必ずご自身でも取扱説明書で確認してください。
- 不具合情報は、国土交通省の自動車不具合情報ホットラインまでお寄せください。<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html>

# 製品名：踏み間違い加速抑制システム(08Z35-PM0)(株式会社ホンダアクセス)

## 装置概要

前進時前方の壁などの障害物を検知しているときに、ランプとブザーでお知らせし、万一、その状態からアクセルペダルが強く踏み込まれたと検知した場合には、エンジン出力を抑制する装置。後退時は障害物の有無に関わらず、ペダルが強く踏み込まれたと検知した場合、エンジン出力を抑制する。(後方の障害物検知機能なし)

## ①装置の作動概要

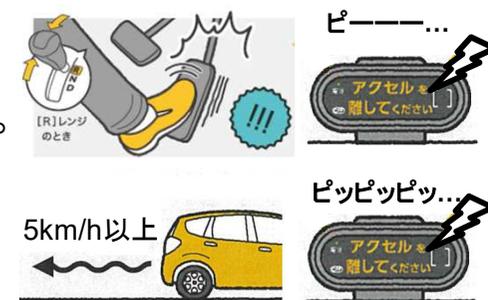
### 【前方に障害物がある場合】

- 発進時または車速が10km/h以下で進行方向約3m以内に障害物がある状況において、一定以上にアクセルを踏んだときに作動します。



### 【後退する場合】

- ① 発進時に一定以上アクセルを踏んだときに作動します。
- ② 車速が約5km/hを超えた状態でアクセルを踏んだときにも作動します。



### 【作動時の状態】

- アクセル信号がキャンセルされアイドリング状態となり、加速が抑制されます。また、表示機によるランプとブザーで作動中であることを警告します。

## ②作動後の解除条件

### 【前方に障害物がある場合】又は【後退する場合】①

- 車両が停止する、又は、アクセルを約4秒以上踏み続ける等の操作を行うことにより、加速抑制機能が解除されます。

### 【後退する場合】②

- 車速が約3km/hを下回ったときに、加速抑制機能が解除されます。

## ③使用上の注意点

- 自動で停車させる機能ではないため、必ず運転者自身でブレーキペダルを踏んで停車してください。
- 登坂路、右折時などに前方車両に接近した状況でアクセルを強く踏み込むと、加速抑制機能が作動する場合があります。前方車両との車間距離を十分保って運転してください。
- 加速抑制機能を停止したいときは、停車した状態で機能オフスイッチを押してください。
- その他使用上の注意点については、必ず使用前に取扱説明書等により確認してください。

## 問合せ先

ホンダアクセス お客様相談室 0120-663521 (9:00~12:00、13:00~17:00、土日、祝日、指定定休日除く)

## HP URL

<https://www.honda.co.jp/ACCESS/kasokuyokusei/> (発売に合わせて公開予定)

- 認定を受けた事業者が指定する取付け事業者以外において装置を取付けた場合は認定の対象外となります。
- 購入時や取り付け時に、装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、購入先や取り付け事業者から説明を受けてください。
- 装置の作動条件、使用方法、注意事項等について、必ずご自身でも取扱説明書で確認してください。
- 不具合情報は、国土交通省の自動車不具合情報ホットラインまでお寄せください。<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/hotline.html>